

2016年度
(第5期)

事業報告

自 2016年 10月 1日

至 2017年 9月 30日

一般財団法人 YS市庭コミュニティー財団

事業報告

第五期目となりました当財団の助成事業ですが、今回も対象地域を全国としました。日本各地で精力的に活動するNPO法人、団体等からご応募頂き感謝をしています。

ここに今季の事業報告をさせて頂きたいと存じます。

応募期間：平成28年6月1日～8月10日

選考委員会：平成28年9月8日（木）於：YSディセンダンツビル2階 市庭スタジオ

採択通知：平成28年10月1日

1 助成事業

1) コミュニティー振興及びまちづくりに関する事業

No.	団体名	事業名	助成金額	
			予算	実績
①	日出町ウォーキング協会 代表者 財津 定行	この地域ならではのコミュニティー創生、醸成をし、その確立を目指す	20万円	20万円
②	NPO 法人利尻ふる里・島づくりセンター 代表者 吉安 高嶺	利尻海藻おしば作品移動展 in 東京開催事業	20万円	20万円
③	認定NPO 法人いわて子育てネット 代表者 村井 軍一	世代をつなげる子育て文化の実践事業	40万円	40万円
④	東新会 代表者 榎原 節男	国登録有形文化財建物を拠点として地域コミュニティーの再生	70万円	70万円
⑤	国際コメディ演劇フェスティバル 実行委員会 代表者 菅原 太	志免際 国際コメディシアターフェスティバル2017	30万円	30万円
⑥	特定非営利活動法人NPOみなとしほがま 代表者 菅原 周二	「しほがまの歴史的建造物」地域の魅力情報発信事業	130万円	130万円
⑦	ひらがな商店街アートスペース「と」まちづくり運営委員会 代表者 今井 嘉江	子どもの未来応援まちづくりプロジェクト	80万円	80万円
⑧	NPO 法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン 代表者 牧野 史子	「都会（まち）の実家」と「地域コンシェルジュ」の育成	100万円	50万円
⑨	特定非営利活動法人あいちサポートセンター未来 代表者 石崎 洋子	障害のある方の生きがい活動を応援	30万円	30万円
⑩	認定特定非営利活動法人茨城NPOセンター・ commons 代表者 横田 能洋	外国籍の若者のキャリア形成と多文化共生のまちづくり	50万円	50万円
⑪	福島復興（FUKO-0）プロジェクト 手をつなごう岡山実行委員会 代表者 八木 慶市	学生参加による被災地復興支援と社会貢献活動の推進	60万円	60万円
合計（11件）			630万円	580万円

※ ⑧：助成対象事業の完了予定を2017年11月へ変更したい旨の届出を受領いたしました。選考委員会ではその変更を認め、助成金の残金の請求時期の延長を認めております。

2) 社会教育及び文化・スポーツに関する事業

No.	団体名	事業名	助成金額	
			予算	実績
①	だがしや楽校・だがしや倶楽部 代表者 部長 阿部等	だがしや楽校・おじいちゃんおばあちゃん先生発掘事業	90万円	90万円
②	高千穂町吹奏楽連合会 代表者 田端 歩	災害被災地復興を含む異世代交流事業	50万円	50万円
③	特別区社会教育主事会プロジェクト・学習支援士養成講座実行委員会 代表者 近藤 真司	「学びで地域を豊かにする講座」 学びのクリエイター養成講座	200万円	200万円
④	瀬戸内市器楽教育研究会 代表者 清水 徹	第6回 どれみふぁコンサート 開催	15万円	15万円
⑤	認定NPO法人アジアの新しい風 代表者 加納 啓良	異文化交流プログラム ー簡単な日本料理を作る	50万円	50万円
⑥	日本赤十字看護大学澤井美奈子研究室 代表者 澤井美奈子	乳がんを防ごう！ 1つのまちからみんなのまちへ	32万円	32万円
⑦	日本現代音楽協会 代表者 福士 則夫	“音楽づくりワークショップ” リーダー育成会	20万円	20万円
⑧	せとうちこども合唱団ティンカーベル 代表者 上野 洋子	こどもの歌声が市民を明るく元気にする訪問合唱活動	20万円	20万円
⑨	G音楽たい 代表者 土持 真一郎	G音楽たい第4回定期演奏会及び 楽器体験動機づけ活動並びに熊本地震被災地支援活動	50万円	50万円
⑩	NPO 法人元酒蔵の歴史的建造物群を保存・活用する会 代表者 庄司 恵雄	元酒蔵の歴史的建造物群の「もったいない」を活用したプロジェクト	50万円	50万円
合計 (10件)			577万円	577万円

3) 防災講座・防災シミュレーション体験講座・お料理体験講座の開催助成

No.	団体名	事業名	助成金額	
			予算	実績
①	特定非営利活動法人ミルクならネットワーク 代表者 米田 嘉浩	シニア飛鳥鍋隊参上！！	15万円	15万円
②	一般社団法人日本非常食推進機構 代表者 古谷 賢治	災害備蓄啓発研修	50万円	50万円
③	特定非営利活動法人パワーアップ支援室 代表者 本館 淳	地域資源を活用したコミュニティの創生と防災ビタミン・ミネラル計画	40万円	40万円
合計 (3件)			105万円	105万円

4) 体験学習（職場体験）に関する事業の助成

No.	団体名	事業名	助成金額	
			予算	実績
①	特定非営利活動法人 スクール・アドバイス・ネットワーク 代表者 生重幸恵	小中学校生徒のために「伊藤研修センター」の特性を生かした体験学習推進事業	107 万円	107 万円
②	ALL SeeD Association 代表者 千葉千栄美	ココとミライー今ここにいる子どもたちがつくる未来 一人間力を養う	90 万円	90 万円
③	筑波大学体育系運動栄養学研究室 代表者 麻見 直美	発展型食育「からだ学び食育プログラム」	120 万円	120 万円
合計 (3 件)			317 万円	317 万円

2 知の冒険事業

1) 「お持ち込み講演会」

講演主旨、内容にふさわしいベストな形でお客様に聴いて頂きたいと考えております。

また、講演会講師、テーマ主旨、会場地域等は、当財団のホームページに今後掲載する予定です。

2) 当財団が考えるコミュニティー事業

助成団体が考える社会的な課題を解く為の事業を共に考え解決策を試行する取り組みを考えています。

本年は該当事業なし

3 2016 年度助成金合計

No.	助成カテゴリー	助成件数	助成金額	
			予算	実績
1-1)	コミュニティー振興&まちづくり	11 件	630 万円	580 万円
1-2)	社会教育&スポーツ	10 件	577 万円	577 万円
1-3)	防災関連&お料理体験講座	3 件	105 万円	105 万円
1-4)	体験学習	3 件	317 万円	317 万円
2	知の冒険事業	0 件	-	-
合計		27 件	1,629 万円	1,579 万円

採択された助成事業はそれぞれ地域を代表する事業であり、地域のコミュニティーに与える影響力が大きな活動となっています。

日々の暮らしに寄与するNPO法人、団体の存在は地域の財産とも考えますので当財団としても多角的な視野を持って地域事業を応援してゆくつもりです。

本年度 助成総額 合計 1,579 万円 (27 件)

4 平成 28 年度 財団事務局往来記録

1 平成 28 年 10 月 28 日

NPO 法人スクール・アドバイス・ネットワーク 代表者 生重 幸恵

○市立三鷹第 3 中 6 名 伊藤研修センター 職場体験（レジ等）

10 月 26 日、27 日 IY 武蔵境店体験学習

2 平成 28 年 12 月 6 日

NPO 法人スクール・アドバイス・ネットワーク 代表者 生重 幸恵

○市立武蔵野第 3 小 6 年 79 名 伊藤研修センター

職場体験（食品陳列、レジ接客、衣料コーディネート）

3 平成 28 年 12 月 11 日 NPO 法人日本生活・語学支援機構（エルジュ）

○納会に出席 於：市庭スタジオ

4 平成 29 年 1 月 21 日 特別区社会教育主事会プロジェクトチーム・学習支援士

養成講座実行員会

○プレ企画：学びのクリエイターになる 講座公聴 於：立正大学品川キャンパス

5 平成 29 年 2 月 16 日 NPO 法人助成財団センター山岡 理事長

○主催フォーラム出席

6 平成 29 年 2 月 5 日 NPO 法人地球対話ラボ 代表者 小川 直美

○アチエ博物館収納壁画(宮野森小生徒制作) 事業報告会出席

於：10°Cカフェ

7 平成 29 年 3 月 23 日 NPO 法人スポーツ指導者支援協会 加茂周理事長

○杉並区教委・部活動活性化事業 部活外部指導者向け応用講座講演者として出席

8 平成 29 年 4 月 15 日 国際コメディ演劇フェスティバル実行委員会 菅原太委員長

○志免祭セレモニー参鑑、舞台公演 2 本見学 於：志免大正商店街等

9 平成 29 年 4 月 26 日 NPO 法人地球対話ラボ 代表者 小川 直美

来訪 次年度事業計画について、報告あり。

10 平成 29 年 4 月 27 日 NPO 法人 スポーツ指導者支援協会 伊藤慧ディレクター

食生活サポート事業の展開について相談あり

11 平成 29 年 5 月 11 日 NPO 法人助成財団センター小林主査 来年度事業の

助成者募集について、協力依頼(同センターHP に掲載依頼)

助成者公募：6月1日～8月10日

1 2 平成 29 年 5 月 20 日 特別区社会教育主事会プロジェクトチーム・学習支援士

養成講座実行員会

○企画：学びのクリエイターになる 講座公聴 於：明治学院大学キャンパス

1 3 平成 29 年 6 月 8 日 NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク

代表者 生重 幸恵

● 三鷹第 4 中 4 名 伊藤研修センター 職場体験のまとめ

(6 日、7 日 IY 武蔵境店で職場体験済み)

1 4 平成 29 年 7 月 15 日 高千穂町吹奏楽連合会並びに G 音楽たいのスタッフの

来訪あり。両水槽楽団の熊本地震被災者訪問公演等の報告あり。

1 5 平成 29 年 8 月 19 日 特別区社会教育主事会プロジェクトチーム・学習支援士

養成講座実行員会

○企画：学びのクリエイターになる 講座公聴 於：立教大学キャンパス

1 6 平成 29 年 9 月 8 日 NPO法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン

牧野史故理事長、中島由利子事務局長

○事業計画延長申請書の提出あり、事情調査のため訪問

17 平成29年9月21日 一般社団法人日本非常食推進機構

古谷賢治代表理事

○三重県鳥羽市健康福祉センターに於ける事業を見学

以上